

個別施設計画（社会教育施設）

平成 31 年 3 月

令和 2 年 3 月改正

令和 4 年 3 月改正

令和 6 年 3 月改正

令和 8 年 4 月改正

山梨県

目次

1	目的・位置付け	1
2	施設の状況・課題	1
3	今後の施設管理の方針	10
4	長寿命化に関する方針	12
5	長寿命化実施計画	14
6	長寿命化対策の実施効果	14
7	集約化・複合化実施計画	15
<別紙>	長寿命化実施計画（詳細）	16
<別表>	施設の建築物等所有状況一覧	21

1 目的・位置付け

(1) 目的

県が管理・所有する公共施設について、将来的な活用を見据えた総合的かつ計画的な管理を推進するため「個別施設計画」を策定し、利用者の安全の確保とともに、長寿命化型の管理を行うことにより、ライフサイクルコストの削減、財政負担の平準化、及び施設の長寿命化を通じた県民サービスの向上を図ることを目的とする。

(2) 位置付け

本計画は、「山梨県公共施設等総合管理計画」に基づく施設類型ごとの個別施設計画（国の「インフラ長寿命化基本計画」に規定する「個別施設ごとの長寿命化計画」）である。

(3) 対象施設

大分類	中分類	小分類	施設番号、施設名称		所管部局
Ⅰ 県民利用施設	1 文化・社会教育系施設	②社会教育施設	4	図書館	教育委員会
			5	八ヶ岳少年自然の家	
			7	科学館	
			9	山梨ことぶき勸学院	
			10	博物館	観光文化・スポーツ部
			11	美術館	
			12	考古博物館	
			13	文学館	

※分類は「山梨県公共施設等総合管理計画」における施設類型

(4) 計画期間

平成30年度から令和9年度までの10年間とする。

ただし、計画期間の中間年を目途に、必要に応じて計画内容の見直しを行うこととする。

2 施設の状況・課題

(1) 施設における建築物の所有状況

No.	施設名	本館	管理棟	宿泊棟	研修棟	観測棟	屋内体育館	キャンプセンター	校舎	増築棟	車庫・倉庫	駐輪場等	その他	合計
4	図書館	1										10	2	13
5	八ヶ岳少年自然の家		1	1	1	1	1	1			2		12	20
7	科学館	1									1		1	3

9	山梨ことぶき勸学院								1					1
10	博物館	1												1
11	美術館	1								1		1	1	4
12	考古博物館	1									5	4	4	14
13	文学館	1												1

※詳細データは＜別表＞のとおり

(2) 施設の状態（老朽化状況）

1) 図書館

図書館は、新耐震基準により設計・施工された築年数 12 年の建築物であり、基本的な安全性は確保されている。ただし、安全性や機能に大きな影響はないものの、屋根、外壁等の継ぎ目に経年劣化がみられ、大雪、大雨、台風等の際に、天井及び壁面等から原因を特定できない雨漏りが頻発している。

建築基準法及び消防法等の法定点検や日常の定期点検から発見された不具合等については、劣化状況に応じた修繕、更新等により対処している。

また、雨漏りについては、令和 5 年度に実施した屋根及び外壁の調査結果を踏まえ、令和 8 年度に外壁及び屋上の工事を予定している。

2) ハヶ岳少年自然の家

ハヶ岳少年自然の家は、旧耐震基準により設計・施工された築年数 53 年の建築物であり、管理棟、宿泊棟、研修棟からなる本館は、平成 15 年度に耐震診断を実施しており、耐震基準を満たしている。また、屋内体育館は平成 22 年度に、観測棟は平成 23 年度に耐震改修を行っており、これらの建築物は、経年劣化は見られるものの、必要最低限の安全性は確保されている。

一方、キャンプセンターは、平成 30 年度に実施した耐震診断の結果、耐震性を有していないことが確認されたことから、令和 2 年度に耐震改修を実施した。

各建築物とも、建築基準法及び消防法等に基づく法定点検を実施するとともに、建築部位・設備の劣化状況に応じ、改修、更新を実施しており、体育館の空調設備については、令和 8 年 3 月に更新工事を行った。

また、施設サービスの向上及び施設規模の適正化を図るため、愛宕山少年自然の家及びゆずりはら青少年自然の里を機能集約するための集約化工事を令和 3 年度に実施した。

3) 科学館

科学館は、新耐震基準により設計・施工された築年数 28 年の建築物であり、経年劣化は見られるものの、必要最低限の安全性は確保されている。

建築基準法及び消防法等の法定点検や日常の定期点検を実施するとともに、緊急を要する修繕、更新が必要な老朽箇所については迅速に対応している。また、経年劣化

が進んでいる展示物・施設等の修繕については、優先順位をつけて順次対応している。

4) 山梨ことぶき勸学院

山梨ことぶき勸学院は、平成3年に建築された旧第一商業高校の文化創造館を、平成12年度から事務局及び甲府教室の校舎として使用している。新耐震基準により設計・施工された築年数35年の建築物であり、経年劣化は見られるものの、必要最低限の安全性は確保されている。

消防法等の法定点検や日常点検を実施し、劣化状況等に応じて修繕・更新を行うなど随時対応している。

5) 博物館

博物館は、新耐震基準により設計・施工された築年数21年の建築物であり、施設全体の老朽化は進んでおらず必要最低限の安全性は確保されている。

各建築物とも、建築基準法及び消防法等に基づく法定点検を実施するとともに、建築部位・設備の劣化状況に応じ修繕、更新等を実施してきているが、空調設備の不具合など、早急に対応が必要な箇所がある。

6) 美術館

美術館の本館は、旧耐震基準により設計・施工された築年数47年の建築物で、平成9年度に耐震診断を実施し耐震基準を満たしており、必要最低限の安全性は確保されている。また、増築棟は、新耐震基準により設計・施工された築年数22年の建築物であり、必要最低限の安全性は確保されている。

各建築物とも、建築基準法及び消防法等に基づく法定点検を実施するとともに、建築部位・設備の劣化状況に応じ修繕、更新等を実施してきているが、非常用発電装置、空調設備など、早急に対応が必要な箇所もある。

7) 考古博物館

考古博物館は、新耐震基準により設計・施工された築年数43年の建築物であり、経年劣化は見られるものの、必要最低限の安全性は確保されている。

各建築物とも、建築基準法及び消防法等に基づく法定点検を実施するとともに、建築部位・設備の劣化状況に応じ修繕、更新等を実施しているが、空調設備の不具合など、早急に対応が必要な箇所もある。

8) 文学館

文学館は、新耐震基準により設計・施工された築年数36年の建築物であり、経年劣化は見られるものの、必要最低限の安全性は確保されている。

各建築物とも、建築基準法及び消防法等に基づく法定点検を実施するとともに、建築部位・設備の劣化状況に応じ修繕、更新等を実施してきているが、交流無停電電源

設備や空調設備の不具合など、早急に対応が必要な箇所もある。

(3) 施設の運営・利用状況

1) 図書館

図書館は、明治 33 年設置の山梨教育会附属図書館を前身とし、昭和 6 年に教育会から寄付を受け、県立図書館として設置され、昭和 45 年に甲府市丸の内へ移転の後、平成 24 年の甲府市北口への新築移転を経て現在に至っている。

図書館では、図書資料の収集やレファレンス業務を実施し県民の知識・教養の向上を図るとともに、唯一の県立図書館として各市町村立図書館とのハブ機能を担い、更に、イベントスペースや交流ルームなど多くの県民が情報発信や交流する場を提供している。また、読書や本に関する内容のみならず山梨県関連など多様なテーマを取り上げた企画展示、図書館長自らが行う講演会、著名な作家の講演会、朗読会、健康や音楽などに関するイベント等、保護者や図書館職員を対象とした子どもの読書指導者養成講座などの研修を実施している。

令和 7 年度のイベントスペース等の貸施設の利用者数は 105,099 人、稼働率は 91.4%であり、図書館全体の入館者数は年間 67 万人を超え、県内外のすべての年代の人々に幅広く利用されており、県民文化の発展と自主的な学びの場・交流の場を提供することによる地域活性化に大きく寄与している。

また、平成 24 年 11 月以降、施設の維持管理や貸施設の貸出等に指定管理者制度を導入し、安定した質の高いサービスの提供に努めている。

2) ハヶ岳少年自然の家

ハヶ岳少年自然の家は、恵まれた自然の中で少年の豊かな情操を養うとともに、集団宿泊生活を通して自律、協同、友愛及び奉仕の尊さを体験的に学習させ心身ともにたくましい少年を育成することを目的として、昭和 48 年に開所した。次代を担う若者の資質・能力の向上を図るために、清里の豊かな自然の中で集団宿泊生活の場や自然観察の機会を提供することにより、日常生活では経験できない交流や体験活動の充実を図るという役割を担っている。

ハヶ岳少年自然の家では、冒険ハイクや自然観察などの各種活動プログラムを実施するとともに、令和 7 年度ではキャンプや星空観察会など各種 23 のイベントを実施している。主催事業の一つである「チャレンジキャンプ」はテント設営や、野外炊事を体験しながらキャンプの魅力を知ってもらうとともに、家族間の交流や心身のリフレッシュを図ることも出来、満足度の高い事業となっている。令和 7 年度の年間利用者数は、延べ 40,944 人となっており、県内の小中学校の団体利用を中心に幼稚園・保育園の団体利用、乳幼児・子ども連れ家族の一般利用など幅広く利用され、少年の情操教育や健全育成に大きな役割を果たしている。

また、平成 18 年度以降、指定管理者制度を導入し、安定した質の高いサービスの提供に努めている。

さらに、施設サービスの向上及び施設規模の適正化を図るため、愛宕山少年自然の家及びゆずりはら青少年自然の里を令和4年度末までで県立施設として廃止し、八ヶ岳少年自然の家に機能集約した。

なお、愛宕山少年自然の家は、コンクリートの中性化が顕著に進んでおり、令和9年度末を目標に解体を行っている。また、ゆずりはら青少年自然の里は、令和5年度に所在する上野原市へ譲渡した。

3) 科学館

科学館は、平成10年に、県民の科学に対する関心と理解を深め、豊かな感性と創造性を育むことを目的に設置され、科学に関する展示や講演会、イベント等を実施することにより、教育及び文化の発展に寄与するための重要な役割を担っている。

科学館では、科学の不思議や楽しさが体験できる展示や春・夏期の特別企画展を実施するとともに、サイエンスショーや実験工作教室などの科学実験・工作事業、本格的なプラネタリウムや天体観測室を活用したスペースシアター事業や天体観望会、最新の科学技術を取り上げた各種イベントを実施しており、令和7年度の利用状況は、入館者数179,166人で、乳幼児を連れた家族、小中学校や特別支援学校の団体利用など青少年を中心に幅広く県民に利用され、青少年を始めとする県民の科学教育及び文化の発展に大きく寄与している。

また、平成18年度以降、指定管理者制度を導入し、安定した質の高いサービスの提供に努めている。

4) 山梨ことぶき勸学院

山梨ことぶき勸学院は、昭和62年度に、高齢者に対し、継続的かつ自主的な学習の場を提供することを目的に開校され、平成元年度には大学院を開校し、平成12年度に大学院事務局を勸学院事務局に統合移転した。平成25年度に、勸学院を9学園から2拠点6教室に再編するとともに、大学院を廃止、令和3年度には5教室となり、現在に至っている。

本校舎は、事務局及び甲府教室として使用しており、甲府教室では、「地域を創る」や「知識を深める」などの必修講座、地域でのボランティア活動や臨地研修、学生自らが計画・実施する選択講座を実施している。様々な講座や活動を通して高齢者の新たな生きがいづくりと仲間づくりを行い、健康で活力に満ちた、地域づくりに貢献できる人材の養成に大きな役割を果たしている。

令和8年度の甲府教室の生徒数は、在籍52人（定員：90人、2学年各2クラス）、充足率57.8%となっている。また、講座に対する在学生の満足度や理解度は高く、設立以来、1万3千人余の卒業生（令和7年度末現在）を輩出しており、卒業生からも高い評価を得ている。

「高齢社会対策大綱」（令和6年9月閣議決定）では、年齢に関わりなく希望に応じて活躍し続けられる社会の構築や、多世代が共に安心して暮らせる地域社会の実現を

目指し、高齢期における学びや社会参加活動の促進等を求めているが、山梨ことぶき勸学院は、設立当初からこうした方向性を踏まえて運営してきており、各種講座も社会参加や地域活動への参画を促す取り組みとなっている。

5) 博物館

博物館は、平成 17 年 10 月に、歴史、民俗等に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、もって県民文化の発展に寄与することを目的に開館し、「山梨の自然と人との関わりの歴史を学ぶ」をテーマに歴史、民俗等に関する展示や調査研究、教育普及事業等を実施している。

博物館では、山梨の自然と人との関わりの歴史を学ぶ常設展示や、年間 4 回の企画展の開催をはじめ、富嶽三十六景に代表される貴重な歴史資料も多く収蔵・展示している。また、館長自らが様々なテーマで語る館長トークや古文書講座、子どもを対象とした歴史を楽しみながら学べる体験イベントなど各種講座・イベントを令和 7 年度は 55 回実施している。なお、貴重な歴史資料など作品の保存のため、厳格な温湿度管理を行っている。

令和 7 年度の観覧者（常設展及び企画展）数は 11 万 1 千人余、小中高生等の総合的な学習時間での利用者数は約 2 千 2 百人、教育普及事業として様々な講座等への参加者数は約 5 千人となっている。観覧者数は令和 7 年度末で開館以来 200 万人を突破し、県民の歴史や民俗等に関する知識及び教養の向上に大きく寄与している。

6) 美術館

美術館は、昭和 53 年 11 月に、美術に関する県民の知識及び教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与することを目的に開館し、平成 30 年度に 40 周年を迎え、ミレーとバルビゾン派の作品を中心とする展示や調査研究、教育普及事業等を実施している。

美術館では、ミレーの代表作である《種をまく人》をはじめミレーとバルビゾン派の作品を中心に紹介する〈ミレー館〉、山梨ゆかりの作家たちの作品を紹介する〈テーマ展示室〉、甲府市出身の美術家である萩原英雄の作品等を紹介する〈萩原英雄記念室〉において絵画等を収蔵・展示している。また、年間 4 回の特別展の開催のほか、造形活動を紹介し、親子で創作を行う造形広場・創作教室や、子どもたちが楽しく鑑賞できるよう工夫したワークショップなどのキッズプログラムや、様々な美術表現の体験や技術指導を受けられる美術体験・実技講座、展示作品に関する講演会やギャラリートークなどの各種講座・イベントを令和 7 年度は 273 回実施している。なお、貴重な資料など作品の保存のため、厳格な温湿度管理を行っている。

令和 7 年度の観覧者（常設展及び特別展）数は 16 万 4 千人を超えており、また、小中高生等の総合的な学習時間での利用者数は約 3 千 3 百人、教育普及事業として様々な講座等への参加者数は約 1 万 7 千人となっている。「ミレーの美術館」として開館以来 1,450 万人余の多くの方（令和 7 年度末現在）に観覧されており、県民の美術に関する知識及び教養の向上に大きく寄与している。

また、平成 21 年度から、施設の維持管理業務等に指定管理者制度を導入（文学館・芸術の森公園と一括管理）し、安定した質の高いサービスの提供に努めている。

7) 考古博物館

考古博物館は、昭和 57 年 11 月に、県民の考古学や歴史に関する知識及び教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与することを目的に開館し、令和 4 年度に 40 周年を迎え、旧石器時代から近世に至るまでの考古資料の展示や調査研究、教育普及事業等を実施している。

考古博物館では、国指定史跡甲斐銚子塚古墳（前方後円墳）や丸山塚古墳（円墳）、大丸山古墳（前方後円墳）など巨大古墳を有する「甲斐風土記の丘・曾根丘陵公園」の中心施設として、旧石器時代の石器をはじめ優れた造形をもつ数々の縄文土器や近世城郭である甲府城出土遺物などの常設展示や年間 1 回の特別展を開催している。また、館長自らが様々なテーマで語る講演会や最新の発掘調査・研究の成果をもとにした考古学講座、古代の火起こし体験や古代のアクセサリー勾玉作りなどのものづくり体験教室、古代米でのもちつき大会など各種講座・イベントを令和 7 年度は 102 回実施している。なお、縄文土器などの落下・転倒などによる破損防止のための免震台設置や温湿度管理などにより、展示品の適切な保存に努めている。

令和 7 年度の観覧者（常設展及び特別展）数は 2 万 9 千人余、小中高生の総合的な学習時間での利用者数は約 5 千 9 百人、教育普及事業として様々な講座等への参加者数は約 1 万 2 千人となっている。開館以来 170 万人余の多くの方（令和 7 年度末現在）に利用され、また、利用者は子どもから高齢者、個人から小中高等学校での団体利用、外国人旅行者等幅広い層に及んでおり、県民の考古学や歴史に関する知識及び教養の向上等に大きく寄与している。

なお、建物 2 階には埋蔵文化財センターが併設され、県内に数多く所在する遺跡の分布確認調査や発掘調査、出土遺物やデータの整理・保存などを行うとともに、調査研究や史跡資料の活用、調査技術や保管技術の研修、指導、助言等を行っている。

8) 文学館

文学館は、平成元年 11 月に、文学に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、もって県民文化の発展に寄与することを目的に開館し、平成 31 年度に開館 30 周年を迎え、山梨県出身やゆかりの文学者の資料の展示や調査研究、教育普及事業等を実施している。

文学館では、山梨県出身・ゆかり又は日本の文学史に業績を残した樋口一葉や芥川龍之介、飯田蛇笏等の文学者の貴重な多くの資料等の収蔵・展示や年間 1 回の企画展を開催している。また、文学に関する幅広いテーマで実施する連続講座や山梨ゆかりの文学について解説する講座などの年間文学講座、企画展関連テーマや特設展に関する講演会、文芸作品が原作の映画を上映する名作映画鑑賞会、館内展示解説を行う文学解説、俳句や短歌などに親しんでもらう創作入門教室など、各種講座・イベントを

令和7年度は484回実施している。なお、貴重な資料などの作品の保存のため、厳格な温湿度管理を行っている。

令和7年度の観覧者（常設展及び企画展）数は2万5千人余、小中高生等の総合的な学習時間での利用者数は約1万人、教育普及事業として様々な講座等への参加者数は約1万8千人となっている。開館以来177万人余の多くの方（令和7年度末現在）に観覧されており、県民の文学に関する知識及び教養の向上に大きく寄与している。

また、平成21年度から、施設の維持管理業務等に指定管理者制度を導入（美術館・芸術の森公園と一括管理）し、安定した質の高いサービスの提供に努めている。

（4）人口減少・社会環境変化に伴う利用者需要の動向

「日本の地域別将来推計人口」（2023年推計）により本県人口の現在（2020年実績）と20年後（2040年）を比較すると、総数は81万人から68.1万人（約16%減）に、0～14歳人口は9.3万人から6.5万人（約30%減）に、15～64歳人口は46.7万人から34.6万人（約26%減）にそれぞれ減少する一方、65歳以上人口は25万人から27万人（約8%増）に増加し、総人口に占める65歳以上人口の割合は39.6%に達すると推計され、少子高齢化により各施設の利用者需要や利用者の年齢構成等は大きく変動する可能性がある。

ハヶ岳少年自然の家のように少年を対象とする施設は、少子化等による利用者の減少など将来的に大きな影響が出る可能性がある一方、山梨ことぶき勸学院のように高齢者を対象とする施設は、超高齢化社会において需要が高まっていくものと見込まれる。

また、図書館、科学館、博物館、美術館、考古博物館、文学館は、少子化等による利用者の減少が懸念されるものの、高齢化に伴い生涯学習や社会教育の場としての需要は今後ますます高まっていくものと思われる。

（5）今後の課題

1）図書館

図書館は、県民の自主的な学びの場・交流の場を提供する地域活性化の中核施設として必要な施設であることから、引き続き維持運営していく必要がある。

また、収蔵している貴重な図書資料等を適切に管理し、次代に継承していく必要がある。

なお、雨漏りについては、令和5年度に実施した屋上及び外壁の調査結果を踏まえ、令和8年度に外壁及び屋上の工事を予定している。また、2階書架に使用している蛍光灯が平成30年に製造中止となったことから、照明器具本体のLED化についても対応が必要である。

2）ハヶ岳少年自然の家

県立少年自然の家等社会教育施設は、青少年の自然体験及び集団宿泊生活の場として必要な施設であるものの、少子高齢化の進行等による社会状況や繁忙期・閑散期の利用状況に対応した施設サービスの向上及び施設規模の適正化を図る必要があった

め、令和4年度末までで愛宕山少年自然の家及びゆずりはら青少年自然の里を廃止し、施設規模の最も大きい八ヶ岳少年自然の家に、機能集約したところである。

今後も、繁忙期と閑散期における施設利用者数の変動の問題や、人口減少や少子化等の影響が懸念されることから、ホームページの活用、SNSでの情報発信、地域・近隣施設との連携を深め、一層魅力的な通年運営を行うと共に、充実した施設設備の有効活用に努めていく必要がある。

3) 科学館

科学館は、県民の科学に対する関心と理解を深めるための重要な役割を担う施設であることから、引き続き維持運営していく必要がある。

なお、プラネタリウム等の本格的な設備や常設展示等については、計画的に修繕・改修を行うとともに、展示物の入れ替えについて検討する必要がある。

また、生涯学習や社会教育の場としての機能も一層充実できるよう、他機関との連携を更に推進していく必要がある。

4) 山梨ことぶき勸学院

山梨ことぶき勸学院は、高齢者に対して多様で継続的な学びを提供するための拠点として必要な施設であるため、引き続き維持運営していく必要がある。

5) 博物館

博物館は、歴史、民俗等に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する重要な施設であることから、引き続き維持運営していく必要がある。

また、収蔵している貴重な歴史資料等を適切に管理し、次代に継承していく必要がある。

なお、電気系統及び空調設備系の不具合は、収蔵する多くの貴重な作品等の急激な劣化に繋がることから、早急に修繕等を検討する必要がある。

6) 美術館

美術館は、美術に関する県民の知識及び教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する重要な施設であることから、引き続き維持運営していく必要がある。

また、収蔵しているミレー作品をはじめとした貴重な作品等を適切に管理し、次代に継承していく必要がある。

なお、電気系統及び空調設備系の不具合は、収蔵する多くの貴重な作品等の急激な劣化に繋がることから、早急に修繕等を検討するとともに、本館屋上防水の劣化、冷熱源機的能力低下、中央監視装置の劣化など、各箇所の老朽化に伴う不具合への適切な対応を早急に検討していく必要がある。

7) 考古博物館

考古博物館は、県民の考古学や歴史に関する知識及び教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する重要な施設であることから、引き続き維持運営していく必要がある。

また、収蔵している縄文土器などの貴重な出土品等を適切に管理し、次代に継承していく必要がある。

なお、電気系統及び空調設備系の不具合は、収蔵する多くの貴重な作品等の急激な劣化に繋がることから、早急に修繕等を検討する必要がある。特に温湿度・空気環境は、設備の老朽化が進んでいることから、対策を講じる必要性が高まっている。また、重要文化財である遺跡出土品 860 点など出土品を十分に公開できない状況にあるため、館内における展示スペースの増床や展示設備の更新が大きな課題になっている。

8) 文学館

文学館は、文学に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する重要な施設であることから、引き続き維持運営していく必要がある。

また、収蔵している貴重な資料等を適切に管理し、次代に継承していく必要がある。

なお、電気系統及び空調設備系の不具合は、収蔵する多くの貴重な作品等の急激な劣化に繋がることから、早急に修繕等を検討するとともに、屋上防水の劣化、空調機及び換気設備の能力低下など、早急に適切な対応を検討していく必要がある。

3 今後の施設管理の方針

今後も継続して使用していく必要がある施設については、長寿命化事業（施設の使用年数を法定耐用年数を超えて延伸させる事業）を実施する。

施設の改修にあたり必要がある場合は、ユニバーサルデザイン化事業（バリアフリー法に基づく公共施設等のバリアフリー改修事業等、公共施設等のユニバーサルデザイン化のための改修事業）を実施する。

また、施設の改修費の総額が 10 億円以上となる場合は、「山梨県 P P P / P F I 導入指針」に基づき、P F I 等の導入を検討する。

各施設の管理の方針は次のとおり。

(1) 図書館

図書館は、県民の自主的な学びの場・交流の場を提供する施設として必要であることから、長寿命化事業を実施する。

なお、雨漏りについては、令和 5 年度に実施した屋上及び外壁の調査結果を踏まえ、令和 8 年度に外壁及び屋上の工事を予定している。

(2) ハヶ岳少年自然の家

ハヶ岳少年自然の家は、少年の自然体験及び集団宿泊生活の場として必要な施設であることから、長寿命化事業を実施する。

(3) 科学館

科学館は、県民の科学に対する関心と理解を深めるため必要な施設であることから、長寿命化事業を実施する。

(4) 山梨ことぶき勸学院

山梨ことぶき勸学院は、高齢者に対して多様で継続的な学びを提供するための拠点として必要な施設であることから、長寿命化事業を実施する。

(5) 博物館

博物館は、歴史、民俗等に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する施設として必要であることから、長寿命化事業を実施する。

(6) 美術館

美術館は、美術に関する県民の知識及び教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する施設として必要であることから、長寿命化事業を実施する。

(7) 考古博物館

考古博物館は、県民の考古学や歴史に関する知識及び教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する施設として必要であることから、長寿命化事業を実施する。

(8) 文学館

文学館は、文学に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する施設として必要であることから、長寿命化事業を実施する。

4 長寿命化に関する方針

長寿命化対象施設のうち次表の建築物について長寿命化事業を実施する。

No.	施設名	長寿命化対象建築物	
4	図書館	4-02	県立図書館
5	八ヶ岳少年自然の家	5-01	管理棟
		5-02	宿泊棟
		5-03	観測棟
		5-05	屋内体育館
		5-06	キャンプセンター
		5-21	研修棟
7	科学館	7-01	科学館
9	山梨ことぶき勸学院	9-01	山梨ことぶき勸学院校舎
10	博物館	10-01	県立博物館
11	美術館	11-01	県立美術館・本館
		11-07	増築棟
12	考古博物館	12-01	山梨県立考古博物館
13	文学館	13-01	県立文学館・本館

長寿命化事業は、「県公共施設マネジメント実施方針」に基づき、目標使用年数 80 年に向け、計画保全部位・設備について計画的な改修を実施する。

なお、事業の実施に当たっては、「県建築物点検マニュアル」に基づき定期点検を実施し、施設の安全性や劣化度等を十分に考慮し改修箇所の優先順位づけを行う。

また、点検結果及び改修履歴は、公共施設・財産マネジメントシステムに記録し、計画的及び効率的な保全業務に活用する。

<参考> 保安全管理の考え方（「県公共施設マネジメント実施方針」）

○管理分類ごとの保全方針

分類		考え方	保全方針
計画保全	予防保全	劣化により建築物の構造躯体の寿命に直接影響を与える部位、故障等した場合に施設利用者の安全性や施設の機能維持に重大な影響を与える設備	予防保全の観点から不具合が生じる前に保全を実施する
	監視保全	劣化・故障等により建築物の寿命、利用者の安全性及び施設の機能維持に影響するが、事前の兆候を把握することにより対処可能な部位・設備	診断や点検結果を注視し、機能停止等の発生前に劣化や不具合の兆候に応じて対応する
事後保全		不具合が生じてから対応しても、建築物の寿命、利用者の安全性及び施設の機能維持への影響が少ない部位・設備	劣化の進行や機能停止の発生状況に応じて適宜対処する

○建築部位・設備ごとの管理分類

建築部位・設備			計画保全		事後保全
			予防保全	監視保全	
建築	屋根		○		
	外壁	外壁	○		
		外部天井		○	
	建具	外部建具、自動扉		○	
		その他建具			○
	内部	内部仕上等			○
電気設備	受変電	高圧	○		
	発電・静止形電源	非常用発電、交流無停電電源	○		
		太陽光発電			○
	電力	配管配線等、電線類、制御盤、分電盤、OA盤、蛍光灯他			○
	中央監視	中央監視	○		
	通信・情報	LAN、電話、表示、映像、防犯等			○
自動火災報知			○		
機械設備	空調設備	熱源	○		
		空気調和機、全熱交換器、空気清浄装置、ポンプ、タンク、ダクト、配管		○	
	換気設備、排煙設備、自動制御設備、給排水設備、消火設備、昇降機			○	
	衛生設備				○

5 長寿命化実施計画

長寿命化対象建築物ごとの実施計画は次のとおり（詳細は＜別紙＞参照）。

【単位：千円】

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	合計/20192	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
4	図書館	004-02	県立図書館	2011		2,310					58,673	623,095	
4 集計						2,310					58,673	623,095	
5	ハケ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	52,716	4,753	133,777						
		005-02	宿泊棟	1972	101	1,389	79,151						
		005-03	観測棟	1972								162	1,704
		005-05	屋内体育館	1973	155	7,731				9,062	100,506	1,333	13,994
		005-06	キャンプセンター	1973	4,790	37,835						432	4,531
		005-21	研修棟	1974		562	50,121					542	5,694
5 集計					57,762	52,270	263,049			9,062	100,506	2,469	25,923
7	科学館	007-01	科学館	1997		3,120	149,162	34,506	9,350		26,926	324,446	267,554
7 集計						3,120	149,162	34,506	9,350		26,926	324,446	267,554
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990		2,750		8,646	4,791	43,803	13,062		
9 集計						2,750		8,646	4,791	43,803	13,062		
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	3,621	1,968	3,025	9,091	98,132		10,403	108,658	
10 集計					3,621	1,968	3,025	9,091	98,132		10,403	108,658	
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	15,929	47,802				11,545	25,000	124,322	552,107
		011-07	増築棟	2003									
11 集計					15,929	47,802				11,545	25,000	124,322	552,107
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	22,427	55,931	761	4,673	23,511	4,644		148,542	
12 集計					22,427	55,931	761	4,673	23,511	4,644		148,542	
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	2,490	2,496	9,090	201,630	295,546	2,026	35,468	18,631	195,605
13 集計					2,490	2,496	9,090	201,630	295,546	2,026	35,468	18,631	195,605
総計					102,229	168,647	425,087	258,546	431,330	71,080	270,038	1,350,183	1,041,189

※ 実施計画の改修費や改修年度は、公共施設・財産マネジメントシステムを活用して算出したものであり、定期点検結果や県施設全体の優先順位付けの検討結果により変更となる可能性がある。

6 長寿命化対策の実施効果

長寿命化対策の今後 50 年間の実施効果は次表のとおり。

【単位：百万円】

長寿命化型	事後保全型	長寿命化対策の実施効果
34,455	50,159	△15,704

※長寿命化型：公共施設・財産マネジメントシステムによる全建築物の費用推計（50 年間）

※事後保全型：公共施設・財産マネジメントシステム等による全建築物の費用推計（50 年間）

7 集約化・複合化実施計画

施設ごとの実施計画は次のとおり。

事業名	施設名	整備内容	実施年度	概算・実績額
少年自然の家 等集約化事業	八ヶ岳少年自然の家	集約化・複 合化改修	R2 設計	6,688 千円
			R3 工事	283,879 千円
	愛宕山少年自然の家	除却	R5 設計	43,560 千円
			R7 工事	190,798 千円
			R8 工事	406,188 千円
			R9 工事	227,663 千円
	ゆずりはら青少年自然の里	譲渡	R5 譲渡	

※ 実施計画の整備費及び実施年度は、概算または予定であり、変更となる可能性がある。
 なお、実施済みの事業については実績額を記載

長寿命化実施計画（詳細）

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	区分	種別	分類	目標使用年数	更新履歴	次回更新年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	計(千円)
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2029										0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	建築 屋根	屋根防水+押えコン	予防保全	30		2029										0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	建築 屋根	シート系防水	予防保全	20		2026							25,571	278,627		304,198
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2026							33,102	344,468		377,570
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	建築 外部	外壁金属板その他	予防保全	40		2029										0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	建築 建具	自動扉	監視保全	80		2029										0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	電気 受変電	高圧	予防保全	30		2029										0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	電気 発電・静止形電源	非常用発電	予防保全	30		2029										0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	電気 中央監視	中央監視	予防保全	15		2020	0	2,310								2,310
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20		2029										0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 空調設備	冷熱源	予防保全	20		2029										0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 空調設備	空気調和機等	監視保全	20		2029										0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 換気設備	換気機器;送風機	監視保全	30		2029										0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 排煙設備	排煙機器;排煙機	監視保全	25		2029										0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 自動制御設備	自動制御	監視保全	15		2029										0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30		2029										0
4	図書館	004-02	県立図書館	2011	機械 昇降機その他	エレベーター	監視保全	30		2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30		2021		1,893	57,488							59,381
5	ハケ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2021	193	0	14,339							14,532
5	ハケ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	建築 建具	自動扉	監視保全	80		2021		0	0							0
5	ハケ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	電気 受変電	高圧	予防保全	30		2019	15,204									15,204
5	ハケ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	電気 発電・静止形電源	非常用発電	予防保全	30		2019	17,699									17,699
5	ハケ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20	H17	2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	機械 空調設備	空気調和器等	監視保全	20		2021	0	2,860	20,650							23,510
5	ハケ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	機械 自動制御設備	自動制御	監視保全	15	H5	2021		0	10,325							10,325
5	ハケ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2021	19,620	0	30,975							50,595
5	ハケ岳少年自然の家	005-01	管理棟	1972	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30		2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-02	宿泊棟	1972	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-02	宿泊棟	1972	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30		2021		1,389	36,704							38,093
5	ハケ岳少年自然の家	005-02	宿泊棟	1972	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2021	101	0	11,472							11,573
5	ハケ岳少年自然の家	005-02	宿泊棟	1972	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-02	宿泊棟	1972	建築 建具	自動扉	監視保全	80		2021		0	0							0
5	ハケ岳少年自然の家	005-02	宿泊棟	1972	機械 空調設備	空気調和機	監視保全	20		2021		0	10,325							10,325
5	ハケ岳少年自然の家	005-02	宿泊棟	1972	機械 給排水設備	給排水衛生設備	監視保全	30		2021		0	20,650							20,650
5	ハケ岳少年自然の家	005-03	観測棟	1972	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-03	観測棟	1972	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30	H23	2027								162	1,704	1,866
5	ハケ岳少年自然の家	005-03	観測棟	1972	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15	H23	2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-03	観測棟	1972	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0

<別紙>

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	区分	種別	分類	目標使用年数	更新履歴	次回更新年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	計(千円)
5	ハケ岳少年自然の家	005-05	屋内体育館	1973	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-05	屋内体育館	1973	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30	H9	2027								1,333	13,994	15,327
5	ハケ岳少年自然の家	005-05	屋内体育館	1973	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2020	155	7,731								7,886
5	ハケ岳少年自然の家	005-05	屋内体育館	1973	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-05	屋内体育館	1973	機械 空調設備	温熱源	予防保全	15		2025						4,531	50,254			54,785
5	ハケ岳少年自然の家	005-05	屋内体育館	1973	機械 空調設備	空気調和機等	監視保全	20		2025						4,531	50,252			54,783
5	ハケ岳少年自然の家	005-05	屋内体育館	1973	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-06	キャンプセンター	1973	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-06	キャンプセンター	1973	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30	H17	2027								432	4,531	4,962
5	ハケ岳少年自然の家	005-06	キャンプセンター	1973	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2020	4,790	27,613								32,403
5	ハケ岳少年自然の家	005-06	キャンプセンター	1973	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-06	キャンプセンター	1973	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2020	0	10,222								10,222
5	ハケ岳少年自然の家	005-21	研修棟	1974	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-21	研修棟	1974	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30	H17	2027								542	5,694	6,236
5	ハケ岳少年自然の家	005-21	研修棟	1974	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2021		562	8,828							9,390
5	ハケ岳少年自然の家	005-21	研修棟	1974	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
5	ハケ岳少年自然の家	005-21	研修棟	1974	機械 空調設備	温熱源	予防保全	15		2021		0	0							0
5	ハケ岳少年自然の家	005-21	研修棟	1974	機械 空調設備	空気調和器等	監視保全	20		2021		0	20,650							20,650
5	ハケ岳少年自然の家	005-21	研修棟	1974	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2021		0	20,643							20,643
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 屋根	屋根防水+押えコン	予防保全	30		2021		195	8,560							8,756
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 屋根	シート系防水	予防保全	20		2021		195	8,560							8,756
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30		2021		1,562	68,482							70,044
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 外部	壁-タイル	予防保全	80		2021		934	50,566							51,499
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2021		117	6,321							6,437
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 外部	外壁金属板その他	予防保全	40		2021		117	6,321							6,437
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	建築 建具	自動扉	監視保全	80		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	電気 受変電	高圧	予防保全	30		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	電気 発電・静止形電源	非常用発電	予防保全	30		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	電気 発電・静止形電源	交流無停電電源	予防保全	20		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	電気 中央監視	中央監視	予防保全	15		2026			0	9,075			26,926	298,964		334,965
7	科学館	007-01	科学館	1997	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20		2022			353	6,291						6,644
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 空調設備	冷熱源	予防保全	20		2023			0	19,140	9,350					28,490
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 空調設備	空気調和機等	監視保全	20		2027								25,482	267,554	293,036
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 換気設備	換気機器;送風機	監視保全	30		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 排煙設備	排煙機器;排煙機	監視保全	25		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 自動制御設備	自動制御	監視保全	15		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30		2029										0
7	科学館	007-01	科学館	1997	機械 昇降機その他	エレベーター	監視保全	30		2029										0

<別紙>

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	区分	種別	分類	目標使用年数	更新履歴	次回更新年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	計(千円)
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2029										0
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	建築 屋根	シート系防水	予防保全	20		2029										0
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30		2025					1,026	40,344	12,662			54,032
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	建築 外部	壁ータイル	予防保全	80		2025					105	346	40			491
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2025					943	3,113	360			4,416
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	電気 受変電	高圧	予防保全	30		2029										0
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20	H22	2029										0
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	機械 空調設備	空気調和器	監視保全	15		2023	0	2,750	0	8,646	2,717					14,113
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	機械 換気設備	換気機器;送風機	監視保全	30		2029										0
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
9	山梨ことぶき勸学院	009-01	山梨ことぶき勸学院校舎	1990	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	建築 屋根	屋根防水+押えコン	予防保全	30		2026							4,836	103,539		108,375
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30		2026							4,836	4,394		9,230
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	建築 外部	壁ータイル	予防保全	80		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2026							731	725		1,456
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	建築 建具	自動扉	監視保全	80		2019	3,621									3,621
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	電気 受変電	高圧	予防保全	30		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	電気 発電・静止形電源	非常用発電	予防保全	30		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	電気 発電・静止形電源	交流無停電電源	予防保全	20		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	電気 中央監視	中央監視	予防保全	15		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20		2022			220	9,091						9,311
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 空調設備	冷熱源	予防保全	20		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 空調設備	空気調和機等	監視保全	20		2023		1,968	2,805	0	98,132					102,905
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 換気設備	換気機器;送風機	監視保全	30		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 排煙設備	排煙機器;排煙機	監視保全	25		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 自動制御設備	自動制御	監視保全	15		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30	H20	2029										0
10	博物館	010-01	県立博物館	2004	機械 昇降機その他	エレベーター	監視保全	30		2029										0

<別紙>

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	区分	種別	分類	目標使用年数	更新履歴	次回更新年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	計(千円)
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	建築 屋根	屋根防水+押えコン	予防保全	30		2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30		2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	建築 外部	壁ータイル	予防保全	80		2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	建築 外部	外壁金属板その他	予防保全	40		2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	建築 建具	自動扉	監視保全	80		2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	電気 受変電	高圧	予防保全	30		2019	15,929									15,929
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	電気 発電・静止形電源	非常用発電	予防保全	30		2026						7,584	0	65,195		72,779
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	電気 発電・静止形電源	交流無停電電源	予防保全	20	H25	2025						1,890	25,000			26,890
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	電気 中央監視	中央監視	予防保全	15	H23	2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20	H15	2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 空調設備	温熱源	予防保全	15		2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 空調設備	冷熱源	予防保全	20		2027	0	19,884						27,101	284,553	331,538
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 空調設備	空気調和機等	監視保全	20		2027								25,482	267,554	293,036
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 換気設備	換気機器;送風機	監視保全	30	H6	2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 自動制御設備	自動制御	監視保全	15	H15	2029										0
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2026						2,071	0	2,992		5,063
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30	H27	2026							0	3,552		3,552
11	美術館	011-01	県立美術館・本館	1978	機械 昇降機その他	エレベーター	監視保全	30		2029	0	27,918								27,918
11	美術館	011-07	増築棟	2003	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2029										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	建築 屋根	屋根防水+押えコン	予防保全	30	H10	2029										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30	H10	2029										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	建築 外部	壁ータイル	予防保全	80	H10	2029										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	電気 発電・静止形電源	非常用発電	予防保全	30		2029										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	機械 空調設備	冷熱源	予防保全	20		2029										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	機械 空調設備	空気調和機等	監視保全	20		2029										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	機械 換気設備	換気機器;送風機	監視保全	30	H10	2029										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
11	美術館	011-07	増築棟	2003	機械 昇降機その他	エレベーター	監視保全	30	H10	2029										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2029										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	建築 屋根	シート系防水	予防保全	20		2019	22,427									22,427
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	建築 外部	壁ータイル	予防保全	80		2020	0	44,789								44,789
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2020	0	11,142								11,142
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	建築 建具	自動扉	監視保全	80	H21	2029										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	電気 受変電	高圧	予防保全	30		2023			761	4,060	6,108					10,929
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	電気 発電・静止形電源	非常用発電	予防保全	30		2029										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20	H26	2029										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	機械 空調設備	冷熱源	予防保全	20	H23	2029										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	機械 空調設備	空気調和機等	監視保全	20		2026						4,644	0	148,542		153,186
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2023				613	17,403					18,016
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30		2029										0
12	考古博物館	012-01	山梨県立考古博物館	1982	機械 昇降機その他	エレベーター	監視保全	30		2029										0

<別紙>

施設番号	施設名称	建物コード	建物名称	建築年	区分	種別	分類	目標使用年数	更新履歴	次回更新年	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	計(千円)
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 構造	構造躯体	予防保全	80		2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 屋根	屋根防水+押えコン	予防保全	30		2027								7,837	82,277	90,114
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 屋根	屋根長尺金属板	予防保全	30		2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 外部	壁-タイル	予防保全	80		2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 外部	外壁仕上塗材	予防保全	15		2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 外部	外壁金属板その他	予防保全	40		2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 建具	外部建具	監視保全	40		2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	建築 建具	自動扉	監視保全	80		2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	電気 受変電	高圧	予防保全	30	H28	2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	電気 発電・静止形電源	非常用発電	予防保全	30	H24	2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	電気 発電・静止形電源	交流無停電電源	予防保全	20	H28	2025						2,026	35,468			37,494
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	電気 中央監視	中央監視	予防保全	15	H24	2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	電気 通信・情報(防災)	自動火災報知	監視保全	20	H25	2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 空調設備	冷熱源	予防保全	20		2023		2,240	4,465	130,929	206,926					344,560
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 空調設備	空気調和機	監視保全	20		2027	2,490	150	4,465	18,690	29,540			10,408	109,282	175,025
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 換気設備	換気機器;送風機	監視保全	30		2027		106	0	28,048	44,329			386	4,046	76,915
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 排煙設備	排煙機器;排煙機	監視保全	25		2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 自動制御設備	自動制御	監視保全	15	H22	2023			160	9,333	14,751					24,244
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 給排水設備	給排水(ポンプ、タンク、配管等)	監視保全	30		2029										0
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 消火設備	消火設備一式	監視保全	30	H24	2022			0	14,630						14,630
13	文学館	013-01	県立文学館・本館	1989	機械 昇降機その他	エレベーター	監視保全	30		2029										0
			長寿命化対象14棟			長寿命化対象	予防保全				76,498	122,673	282,866	163,204	224,458	59,834	219,786	1,133,319	392,753	2,675,392
							監視保全				25,731	45,974	142,221	95,342	206,872	11,246	50,252	216,844	648,436	1,442,918
						長寿命化対象施設計					102,229	168,647	425,087	258,546	431,330	71,080	270,038	1,350,163	1,041,189	4,118,310

※ 実施計画の改修費や改修年度は、公共施設・財産マネジメントシステムを活用して算出したものであり、定期点検結果や県施設全体の優先順位付けの検討結果により変更となる可能性がある。

施設の建築物等所有状況一覧（R7.3.31現在）

長寿 対象 命 化	法 定 点 検	施 設 番 号	施 設 名 称	所 在 地	建 物 番 号	建 物 名 称	建 物 種 目	建 築 面 積 (㎡)	延 床 面 積 (㎡)	建 物 構 造	(地 上 数)	(地 下 数)	新 築 日 付	築 年 数	実 耐 震 状 況 診 断	実 耐 震 状 況 補 強	所 管 課
			4 図書館	甲府市北口二丁目8-1	1	歩道屋根	雑屋建	243.54	243.54	鉄骨造	1	0	2011/03/02	14	不要	不要	教育庁社会教育課
○	○		4 図書館	甲府市北口二丁目8-1	2	県立図書館	事務所建	3638.43	10554.85	SRC	4	1	2012/03/30	13	不要	不要	教育庁社会教育課
			4 図書館	甲府市北口二丁目8-1	3	県立図書館(敷地内アーケード)	雑屋建	29.88	29.88	鉄骨造	1	0	2012/03/19	13	不要	不要	教育庁社会教育課
			4 図書館	甲府市北口二丁目8-1	4	県立図書館(駐輪場A)	雑屋建	15.84	15.84	鉄骨造	1	0	2012/03/30	13	不要	不要	教育庁社会教育課
			4 図書館	甲府市北口二丁目8-1	5	県立図書館(駐輪場B)	雑屋建	17.35	17.35	鉄骨造	1	0	2012/03/30	13	不要	不要	教育庁社会教育課
			4 図書館	甲府市北口二丁目8-1	6	県立図書館(駐輪場C)	雑屋建	17.35	17.35	鉄骨造	1	0	2012/03/30	13	不要	不要	教育庁社会教育課
			4 図書館	甲府市北口二丁目8-1	7	県立図書館(駐輪場D)	雑屋建	17.35	17.35	鉄骨造	1	0	2012/03/30	13	不要	不要	教育庁社会教育課
			4 図書館	甲府市北口二丁目8-1	8	県立図書館(バイク置場A)	雑屋建	21.40	21.40	鉄骨造	1	0	2012/03/30	13	不要	不要	教育庁社会教育課
			4 図書館	甲府市北口二丁目8-1	9	県立図書館(バイク置場B)	雑屋建	21.40	21.40	鉄骨造	1	0	2012/03/30	13	不要	不要	教育庁社会教育課
	○		4 図書館	甲府市北口二丁目8-1	10	県立図書館(駐車場)	雑屋建	186.30	186.30	鉄骨造	1	0	2012/03/30	13	不要	不要	教育庁社会教育課
			4 図書館	甲府市北口二丁目8-1	11	図書館(自転車置場1)	雑屋建	60.50	60.50	鉄骨造	1	0	2013/03/21	12	不要	不要	教育庁社会教育課
			4 図書館	甲府市北口二丁目8-1	12	図書館(自転車置場2)	雑屋建	60.50	60.50	鉄骨造	1	0	2013/03/21	12	不要	不要	教育庁社会教育課
			4 図書館	甲府市北口二丁目8-1	13	図書館(自転車置場3)	雑屋建	60.50	60.50	鉄骨造	1	0	2013/03/21	12	不要	不要	教育庁社会教育課
○	○		5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	1	管理棟	事務所建	1650.60	1650.60	RC	1	0	1973/03/25	52	済	不要	教育庁社会教育課
○	○		5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	2	宿泊棟	住宅建	1065.47	1065.47	SRC	1	0	1973/03/25	52	済	不要	教育庁社会教育課
○			5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	3	観測棟	事務所建	120.91	278.53	RC	3	0	1973/03/25	52	済	済	教育庁社会教育課
			5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	4	渡り廊下	雑屋建	85.00	85.00	SRC	1	0	1973/03/25	52	不要	不要	教育庁社会教育課
○	○		5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	5	屋内体育館	体育館	993.00	993.00	鉄骨造	1	0	1974/03/25	51	済	済	教育庁社会教育課
○			5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	6	キャンプセンター	事務所建	334.77	323.94	鉄骨造	1	0	1974/03/25	51	不要	不要	教育庁社会教育課
			5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	8	便所NO1(キャンプ場トイレ)	雑屋建	36.00	36.00	CB	1	0	1974/03/25	51	不要	不要	教育庁社会教育課
			5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	9	便所NO2(キャンプ場トイレ)	雑屋建	36.00	36.00	CB	1	0	1974/03/25	51	不要	不要	教育庁社会教育課
			5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	10	野外調理場	雑屋建	92.52	92.52	鉄骨造	1	0	1974/03/25	51	不要	不要	教育庁社会教育課
			5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	16	車庫・倉庫	倉庫建	55.00	55.00	RC	1	0	1974/03/25	51	不要	不要	教育庁社会教育課
			5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	17	渡り廊下(管理棟-体育館)	雑屋建	175.00	175.00	RC	1	0	1974/03/25	51	不要	不要	教育庁社会教育課
			5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	18	職員宿舎(単身者用)	住宅建	87.71	87.71	木造	1	0	1974/03/25	51	不要	不要	教育庁社会教育課
			5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	20	職員宿舎(世帯者用)	住宅建	92.75	92.75	木造	1	0	1974/03/25	51	不要	不要	教育庁社会教育課
○	○		5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	21	研修棟	事務所建	404.00	404.00	SRC	1	0	1974/12/20	50	済	不要	教育庁社会教育課
			5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	22	渡り廊下(宿泊棟-研修棟)	雑屋建	38.38	38.38	RC	1	0	1974/12/20	50	不要	不要	教育庁社会教育課
			5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	23	渡り廊下(既設廊下-屋体入口)	雑屋建	25.63	25.63	RC	1	0	1974/12/20	50	不要	不要	教育庁社会教育課
			5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	24	あずまや	雑屋建	21.60	21.60	鉄骨造	1	0	1976/02/18	49	不要	不要	教育庁社会教育課
			5 ハケ岳少年自然の家	北杜市高根町清里念場ヶ原3545-5	25	下屋(職員宿舎北側)	雑屋建	40.23	40.23	鉄骨造	1	0	1976/02/18	49	不要	不要	教育庁社会教育課
○	○		7 科学館	甲府市愛宕町358-1	1	科学館	事務所建	4784.21	6497.61	RC	3	1	1998/03/18	27	不要	不要	教育庁社会教育課
			7 科学館	甲府市愛宕町358-1	2	車庫	倉庫建	57.70	57.70	RC	1	0	1998/08/06	26	不要	不要	教育庁社会教育課
			7 科学館	甲府市愛宕町358-2	4	エレベーター棟	雑屋建	13.26	25.74	鉄骨造	2	0	2022/3/16	3	不要	不要	教育庁社会教育課

<別表>

長寿 対象 命 化	法 定 点 検	施 設 番 号	施 設 名 称	所 在 地	建 物 番 号	建 物 名 称	建 物 種 目	建 築 面 積 (㎡)	延 床 面 積 (㎡)	建 物 構 造	(地 上) 階 数	(地 下) 階 数	新 築 日 付	築 年 数	実 耐 震 状 況 断	実 耐 震 補 強 状 況	所 管 課
○		9	山梨ことぶき勸学院	甲府市東光寺2-25-1	1	山梨ことぶき勸学院校舎	事務所建	590.88	700.25	RC	2	0	1991/03/11	34	不要	不要	教育庁社会教育課
○	○	10	博物館	笛吹市御坂町成田1501-1	1	県立博物館	事務所建	9690.71	8823.89	RC	1	1	2004/06/01	20	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
○	○	11	美術館	甲府市貢川一丁目4-27	1	県立美術館・本館	事務所建	4423.14	8504.87	RC	3	0	1978/6/2	46	不要	済	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
		11	美術館	甲府市貢川一丁目4-27	4	県立美術館・自転車置場	雑屋建	31.68	31.68	RC	1	0	1980/10/14	44	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
		11	美術館	甲府市貢川一丁目4-27	6	ゴミ置き場	雑屋建	8.16	8.16	RC	1	0	2004/03/15	21	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
○	○	11	美術館	甲府市貢川一丁目4-27	7	増築棟	事務所建	1773.00	3513.95	SRC	2	0	2004/03/15	21	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
○	○	12	考古博物館	甲府市下曽根町923	1	山梨県立考古博物館	事務所建	2186.68	2611.25	RC	2	0	1982/08/20	42	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北杜市長坂町日野字姥久保2444-1及び2784-1	1	管理棟及び特別教室棟	事務所建	1676.96	4390.00	RC	3	0	1974/03/25	51	済	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北杜市長坂町日野字姥久保2444-1及び2784-1	2	普通教室棟	事務所建	652.20	1992.00	RC	3	0	1975/05/20	49	済	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北杜市長坂町日野字姥久保2444-1及び2784-1	3	渡り廊下	雑屋建	68.00	68.00	鉄骨造	1	0	1975/05/20	49	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北杜市長坂町日野字姥久保2444-1及び2784-1	4	自転車置場	雑屋建	216.00	216.00	鉄骨造	1	0	1975/07/08	49	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北杜市長坂町日野字姥久保2444-1及び2784-1	5	プロパン庫	雑屋建	15.00	15.00	CB	1	0	1975/05/20	49	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北杜市長坂町日野字姥久保2444-1及び2784-1	6	ボンベ置場	雑屋建	8.45	8.45	CB	1	0	1987/03/15	38	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北杜市長坂町日野字姥久保2444-1及び2784-1	7	文化創造館	事務所建	697.51	700.13	RC	2	0	1987/03/15	38	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北杜市長坂町日野字姥久保2444-1及び2784-1	8	自転車置場	雑屋建	28.80	28.80	鉄骨造	1	0	1987/11/27	37	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北杜市長坂町日野字姥久保2444-1及び2784-1	9	自転車置場	雑屋建	25.20	25.20	鉄骨造	1	0	1992/03/21	33	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北杜市長坂町日野字姥久保2444-1及び2784-1	10	自転車置場	雑屋建	25.20	25.20	鉄骨造	1	0	1992/03/21	33	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北杜市長坂町日野字姥久保2444-1及び2784-1	11	プレハブ倉庫	雑屋建	18.00	18.00	鉄骨造	1	0	1983/03/25	42	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北杜市長坂町日野字姥久保2444-1及び2784-1	12	車庫	雑屋建	39.00	39.00	鉄骨造	1	0	1984/03/31	41	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
		12	考古博物館	北杜市長坂町日野字姥久保2444-1及び2784-1	13	機械室	雑屋建	12.00	12.00	CB	1	0	1994/03/25	31	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課
○	○	13	文学館	甲府市貢川1-5-35	1	県立文学館・本館	事務所建	3257.86	6168.19	RC	3	1	1989/05/12	35	不要	不要	観光文化・スポーツ部文化振興・文化財課